

自主学習の手引き ～夏休み版～

< 約束 >

- 毎日2ページずつすれば、一冊など簡単にクリアできます。
- テレビやyoutube を観“ながら”、音楽を聴き“ながら”、おかしを食べ“ながら”など「ながら勉強」はやめた方がよいでしょう。結局どちらも中途半端になるのがオチです。
- 例えば、『午前中に「夏の大ぼうけん」と「プリント」、昼からは遊んで、夕方に「自主学習」をする。』など、自分の中で「いつ何をやる」というきまりを決めてしまいましょう。
- 1週間に一度は、家の人にチェックしてもらおう。

例えば…



漢字や計算の基礎基本を1ページ、 $+ \alpha$ を1ページやろうかな！

左はあくまで例えです。自分の苦手に応じて2ページの内容は工夫してください。

- $+ \alpha$ のページでやってほしいことを以下に示します。

< 国語 >

漢字練習	習った漢字や苦手な漢字を練習する。
意味調べ	国語辞典、漢字辞典を使って、言葉の意味や漢字を調べる。
言葉集め	習った言葉や漢字を使って文を作る。
視写	物語や説明文の中で気に入った文章、好きな詩などをそのまま写す。
辞書リレー	一つの言葉を調べて、そこにのっている言葉をまた調べる。その繰り返し。

※ 夏休みの自主学習に関しては「日記」は書きません。

< 算数 >

計算練習	たし算・ひき算・かけ算・わり算・小数・分数の計算問題をノートにとく。
問題作り	たし算・ひき算・かけ算・わり算・小数・分数の文章問題をノートに作る。作った問題は必ず自分で解く。
円柱・角柱などの作図	分度器・コンパス・三角定規の使い方を練習する。
概数・四捨五入	4～5年生の計算スキルやドリルなどを使って、繰り返し練習する。
グラフ	折れ線グラフを読んだり、書いたりする。
面積・体積	計算スキルなどを使って図形の面積を求める
単位	長さ・重さ・かさ・面積の単位を、ノートにまとめる。

(ドリル、スキルは〇付けまでしましょう。理由はまちがいにすぐ気付くことができるからです。)

< 理科 >

生き物調べ	季節の虫や動物、草花の名前や育て方を調べる。
観察記録	生き物や植物の生長の様子を、継続して観察記録にまとめる。
まとめる	学校で学習したことについて、もう一度単元のまとめをする。 (教科書にのっている「まとめ方例」を参考にする。)

< 社会 >

地図作り	舞鶴市や京都府、日本、または世界の地図を作る(地図記号や国旗の活用)。
調べ学習	単元、時代ごとに調べてまとめる(例:縄文時代、江戸時代など)。 または人物ごとに調べてまとめる(例:卑弥呼、織田信長など)
まとめる	学校で学習したことについて、もう一度単元のまとめをする。 教科書を写した場合は自分の考えや気づきを書き加えると良いですね。

【全教科共通】

テスト直し	テストで間違えた問題や先生が、間違いが多いと言っていた問題を練習する。
-------	-------------------------------------



↑よい手本です。すきまなく書きましょう。

今こそ、^{へんかく}変革の刻^{とき}!

させられる勉強」から「する勉強」へ!

学びのスタイルについていくことができるでしょう。

自主学習を充実させられる人ほど、中学校の

自主学習こそ、真の勉強のスタイルです。